

学校教育目標	寛容で、たくましく、自ら未来を切り拓く人を育てます				
	<学校スローガン> 愛 (I) から始まる市場中 ～人を愛し、自分を愛し、地域を愛す～				
学校概要	創立 74 周年	学校長 平森 義教	副校長 阿部 みゆき	3 学期制	一般学級: 19 個別支援学級: 3
	児童生徒数: 723 人	主な関係校: 市場小学校、平安小学校			

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	市場中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
【寛容】(徳) (公) 多様性を認め、共生・協働する力 【たくましく】(知) (体) 生きて働く知と健やかな心と体 【自ら未来を切り拓く】(開) 主体的に進取の精神をもち、夢と希望に向けて粘り強く努力しつづける市場の伝統 (底力)	市場中学校 市場小学校 平安小学校	地域の一員としての自覚をもち、社会で生き抜く力を身につけている人。 いのちを大切にし、温かく思いやりあふれる豊かな心と健やかな体で、自ら学び続ける人。 ・併設型小中一貫校として、小中一貫カリキュラムの「指導と評価の一体化」を推進し、カリキュラムマネジメントの充実を図る。 ・教育への愛と情熱と高い専門性、豊かな人間性を磨くため、常に学び続ける姿勢を大切にし、組織的・計画的な教育活動の実践に努め、その教育活動の成果となる「生徒の姿」をしっかり受け止め(評価し)、小中一貫教育の運営改善を図る。

中期取組目標	○併設型小中一貫校として、学校教育目標を実現し「誰もが、安心して、豊かな生活」ができる笑顔あふれる学校づくりを目指す。 ○市場中学校が育む力を5つの視点で表し、社会に開かれた教育課程の推進を図り、相互に関連付けながらバランスよく育む。 【知】未来を拓く学習意欲 【徳】寛容と思いやり 【体】健やかな心と体 【公】共に生きる 【開】未来につなげる市場の心 ○次の取組みを実践推進する。 「挨拶・返事は心を込めて元気よく」 「一生懸命はカッコいい」 「困っている人に手を差し伸べる優しさをもつ」
--------	---

重点取組分野	具体的取組
生きて働く知 担当 学習指導部	・自ら学び続ける力を育む。 ①「わかる、できる、楽しい」授業を実践し、生徒の基礎基本の定着を目指す。 ②指導と評価の一体化、主体的・対話的で深い学びの授業改善に努める。 ③まとめる、発表する等、自己表現力を高め、コミュニケーション能力の向上を図る。
豊かな心 担当 学習(生活)指導部	・認め合い、支え合い、成長し合う力を育てる。 ・自らの意志をもち、困難を乗り越えようとする姿勢 ・自己肯定感を高める。 ①肯定的な自己認識を育み、日常的な「いのちの教育」の実践を図る。 ②道徳教育の充実を図り、多様性を受け入れられる人を育てる。
健やかな体 担当 保健安全指導部	・自ら進んで健やかな心身の育成を図る。 ①自ら進んで体力の向上、健康の保持増進を図り、実践しようとする姿勢を育む。 ②子ども自身に危険を予測・回避する能力の向上を図る。 ③食に関する正しい知識や望ましい食習慣の実践を図る。
共生・協働 地域連携 担当 生活(特活)指導部	・人の気持ちを考え、互いを認めあえる力 ・他者と協働し、社会に貢献する力 ①日常的な教育相談と定期的なアンケートにより、生徒の状況把握を的確に行い、個に応じた指導を行う。 ②毅然とした指導と心情に寄り添った指導を行う。 ③生徒を「認める」「褒める」場面を積極的ににつくり、自尊感情を高める。 ④「地域を愛す」といったスローガンを達成するために、新たな形での地域連携を模索し、地域に貢献する意識を高める。
キャリア教育 国際理解 担当 特活指導部	・たくましく、自ら未来を切り拓く人を育てる ①1年次に職業講話、2年次に職業体験等を通じて、キャリアに関する情報を活用し、将来を考える力を育む。 ②各学年で年次に応じたキャリア教育を行い、自己理解を深め、夢や希望に向けて粘り強く努力する姿勢を育む。 ③オリパラ教育を推進し、グローバルな視点を持ち、多様性を認め(共生)、協働の価値・意識を高め、社会参画力の向上を図る。
いじめへの対応 担当 いじめ対策委員会	①授業や学校行事など、様々な機会を通じて生徒の自尊感情や人権意識を高める。 ②職員研修で、いじめの定義や対応について共通理解と見守り・指導体制の構築を図る。 ③毎月のアンケートや日常的な教育相談を行い、生徒の状況把握を的確に行う。 ④保護者・地域と連携し、多面的に生徒の状況を把握し、指導にいかす。
人材育成・組織運営 (働き方改革) 担当 教務部・研究研修部	①研究研修部が中心となり、全職員に向けた研修会を定期的に行う。 ②個に応じた課題に向き合い、授業力・教師力の向上を図る。 ③職員相互の授業見学を推進し、参観しやすい、参観しに行きやすい雰囲気づくりに努め、授業力・教師力の向上を図る。 ④役割分担を適正にし、負担が偏らないように全職員が責任をもって職務を遂行する。